JAPANESE EPIDEMIOLOGIC STUDY
FOR PERIOPERATIVE ANAPHYLAXIS
JESPA

第5回

周術期アナフィラキシー研究会

2026.11.14 ±

09:00–11:30

ダイワロイネットホテル和歌山
4F「ブランジェ」
（日本臨床麻酔学会第46回大会 第7会場）

会　長　**高澤 知規**　富山大学医学部麻酔科学講座 教授

一般演題　9:00–10:20

座長　**高澤 知規**　富山大学医学部麻酔科学講座 教授

1 **問診が診断の手がかりとなったロクロニウム アナフィラキシーの1例**
崎村 正太郎　九州大学病院 手術部

2 **皮膚描記症が疑われ、皮膚プリックテストの判定が困難であった周術期アナフィラキシーの1例**
木下 陽介　富山大学附属病院 麻酔科

3 **アコアラン®によるアナフィラキシー：血漿由来アンチトロンビン製剤との皮膚テスト上の交差反応性を認めなかった1例**
天野 靖大　名古屋大学医学部附属病院 麻酔科

4 **セボフルランによるアナフィラキシー ー その診断について ー**
堀内 辰男　群馬大学医学部附属病院 麻酔・集中治療科

特別講演　10:30–11:30

座長　**天野 靖大**　名古屋大学医学部附属病院 麻酔科

周術期アナフィラキシー治療
ー エビデンスに基づくガイドライン策定を目指して ー

杉山 由紀　札幌医科大学医学部 麻酔科学講座 講師

事前参加登録不要・参加無料
※日本臨床麻酔学会第46回大会の参加登録が必要です

公式ウェブサイト